望洋台小だより

＜学校の教育目標＞
○自ら考え 工夫する子　○思いやりのある 優しい子
○進んで行動し やりぬく子　○明るく 健康な子　○協力し 働く子

学校 HP
R8. 11. 6　No.7
(通算 598 号)

学習発表会を終えて・・・～さらなる成長への第一歩～

校長　脇本　麻友美

校庭の木々の落葉も進み、朝夕の冷え込みと共に冬の訪れを感じる季節となりました。１０月２４日（土）に、子ども達の学びの成果を披露する「学習発表会」が終了致しました。保護者の皆様、地域の皆様には、ご多用の中ご来校いただき温かい拍手と励ましの言葉を賜り、心より感謝申し上げます。

子ども達は、日々の学習で積み上げてきた成果を、音読や器楽合奏、総合的な学習の時間のまとめ等、学年の発達段階に応じた内容や表現方法で発揮し、みんなが主役の学習発表会となっていたことと思います。今年度も演目の一つとして全学年で「リズムなわとび」をご覧いただきました。私は望洋台小学校に赴任し今年で３年目となりますが、全学年のなわとびを見ていると、この３年間の成長の様子や、その学年までの積み上げがよく伝わってきました。学習発表会の校長挨拶の中でも少しふれさせていただきましたが、休み時間に玄関前や体育館にいると「校長先生！見て見て！！」と縄跳びを片手にした子ども達がキラキラした笑顔で声をかけてくれることがよくあります。(主に低学年です。)「返し跳びが出来るようになったよ」「あや跳びが出来るようになったよ」「続けて跳べるようになったよ」そして、「昨日まで出来なかったのに、今日出来るようになったよ！」などなど・・・。はじめは思うように跳べなかった子ども達も、練習を続けることで「できた！」という喜びを感じ、その喜びが自信となり、「もっと上手になりたい！」という意欲に繋がっているのだと思います。そして、低学年の子ども達にとって高学年の発表は「自分も高学年になったら、こんな跳び方が出来るようになるんだ」という、憧れと目標になっていたことと思います。開校当時から受け継がれてきている望洋台小学校の大切な伝統である「リズムなわとび」を、今後も大切に受け継いでいってほしいと思います。

今年も、全演目を通し精一杯頑張る子ども達から、たくさんの感動をもらった学習発表会になりました。発表会を終え、子どもたちは達成感とともに、次の目標に向かって歩み始めています。引き続き子ども達一人ひとりのよさを大切に、温かく見守り支えていきたいと思います。学習発表会に関わる様々なご協力に改めまして感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

さて、話は変わりますが、１０月３１日（土）に「地域合同防災訓練」を開催致しました。当日、学校は１時間目には不審者侵入を想定した避難訓練（各教室でのバリケード作り等)、２時間目以降は、主に自然災害時に向けての防災訓練を地域や保護者の方と一緒に行いました。今回は、三井住友海上さんから講師を招き、防災教室を低学年と高学年に分かれて行いました。地震等の自然災害が起きたとき、どのような事に気をつけて行動すると良いかや避難所での過ごし方等について、クイズ形式で分かりやすく教えていただきました。また、１～４年生は新聞紙を使った防災スリッパ作り、５・６年生は地域の方に教えていただきながら段ボールベッドを組み立て、実際に寝てみる活動を行いました。最後は、災害対策室の安藤様から自然災害についてご講話をいただき、実際に炊き出し（豚汁）の試食体験を行いました。災害時は水が貴重なため、食器を何回も使えるように、サランラップやビニールをかけて使うことが多いそうです。今回も、あえて使い捨て容器にビニールをかけて使用しました。







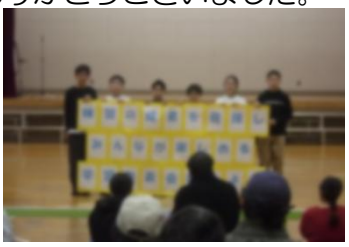
今年は九州での地震や千葉を中心とした豪雨など、自然災害が多かったように感じます。自然災害はいつ起こるか分かりません。もしもの時に自分の身を守る行動ができると共に、互いを思いやり助け合いながら行動できる「自助と共助」の意識を育んでいければ・・と思います。

今後も子どもたちを地域の宝とし、地域・家庭・学校が一体となり見守り育んでいく教育活動を進めて参ります。引き続き、皆様のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。最後になりますが、防災訓練にご協力いただきました全ての皆様に心より、感謝を申し上げます。ありがとうございました。

みんなが輝いた学習発表会

10 月 24 日(土)学習発表会では、多くの保護者の皆様にご来校いただきました。子ども達は練習の成果を発揮し、一人一人が自信をもって発表することができました。温かいご声援をありがとうございました。







食について学びました！




10 月 27 日(火)に、１・２年生を対象に食育の授業を行いました。花園小学校の栄養教諭を講師に迎え、元気に成長し健康な生活を送るためには、好き嫌いをせず栄養バランスよく食べることが大切であることを学びました。子ども達は、食べ物が体に果たす役割について理解を深めるとともに、毎日の食事を見直し、望ましい食習慣について考える貴重な機会となりました。

ポエムコンクール入賞！




第 12 回子どもの詩コンクールで、２年生の飯島楓花さんの「こじろう」が優良賞を受賞しました。おめでとうございます。飼っているペットへの思いが温かく表現された作品です。自分の感じたことや考えを言葉にする力は、豊かな感性を育む上で大切です。今後も子ども達が表現する楽しさを味わいながら、意欲的に作品づくりに取り組むことを期待しています。

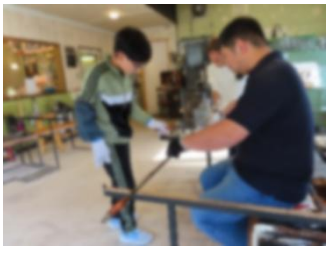
全校で学習した性教育





９月 28 日(月)から 10 月２日(金)の週で、全校で性教育について学習しました。市の保健師の方を講師に迎え、男女の心と体の違いや命の誕生について学ぶとともに、自分や相手を大切にすることの重要性について理解を深めました。子ども達は、生命の尊さや健やかな成長について考えることができました。11 月 27 日(金)の参観日では、昨年度と同様、保護者向け性教育を予定しておりますので、そちらにも是非ご参加いただきますよう、よろしくお願いいたします。

卒業記念硝子製作体験

10 月 28 日(水)と 29 日(木)に、６年生が卒業記念硝子製作体験を行いました。子ども達は硝子工房を訪れ、小樽の伝統工芸である硝子製作に触れながら、一人一人が卒業の記念となる作品づくりに取り組みました。職人の方々の丁寧な指導のもと、真剣に製作に向き合い、自分だけの作品を完成させることができました。６年生にとって、仲間とともに思い出に残る貴重な体験となりました。